

みはらし

第2号

平成26年
1月発行



むさし村山苑
施設長

森山 律子

関係者の皆様の多大なるご支援ご協力を頂き、無事に新年を迎えることができましたことを心よりお礼申し上げます。

昨年、当法人にとって大きな出来事がありました。前理事長の逝去です。開設間もない事もあり、法人運営に戸惑いや不安を感じることもありましたが、志を半ばで逝かれた前理事長の遺志を継ぐという大きな目標を胸に、職員一同が一丸となり、心を合わせ、力を合わせ取り組む事ができたように思います。これも皆様方の温かいご支援、ご協力の賜物であり心から感謝申し上げます。

今年の目標は「お・も・い・や・り」の心と、昨年よりも一歩前進を目指して「明るく・楽しく・元気良く・爽やかな挨拶」を合言葉とし、入居者様・利用者様の心に寄り添って、居心地の良い、快適な日々をお過ごしいただけるよう努力する所存でございます。

まだまだ試行錯誤が続くと存じますが、どうぞ皆様のご高配そして尚一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに皆様のご多幸とご健勝をご祈念し、念頭の挨拶とさせていただきます。



2014年の念頭にあたり
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平成25年6月開設以来、むさし村山苑は、ご入居者様ご家族様の方々、地域の皆様並びに



事務課長
小島 久夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

当施設むさし村山苑も開設後約7ヶ月が経過しました。施設長挨拶にもありましたが、本年も、入居者様、利用者様が快適で安心して過ごせる施設づくりに邁進して行く所存です。

当苑の理念である「あなたのために」を根幹とし、心・笑顔・つながりをモットーとして職員一同、皆様と共に笑顔が絶えない施設になるよう努力することを年頭にあたりお誓いいたします。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



笑顔の絶えない

施設を目指して

ユニット便り~かがやき~



10月21日に4階かがやきユニットでは、ご入居者様4名を外食へお連れしました。場所は苑近郊にある「スシロー」です。皆様美味しいお寿司に舌づつみ。ご入居者様1名は当日がお誕生日だったこともあり、ケーキを注文し笑顔で召し上がっておられました。

そして11月19日は4階全体でボーリング大会を開催しました。テーブルに小さなピンを10本置き、真剣な表情でピン目がけてボールを投げる姿がとても印象的で、普段とはまた違った表情を見せてくださいました。



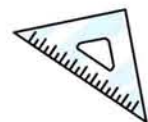
受賞式のあとには記念写真を撮り、とても良い笑顔で終える事ができました。



一段と寒さも厳しくなり、乾燥も強くなりました。こんな気候はインフルエンザが大流行をします。皆様体調はいかがですか？

予防として人混みに出かける時はマスクを着用。帰宅時は手洗いうがいをしている方は多いと思います。ここで、うがいの「うんちく」を一つ。最初のうがいは「ガラガラうがい」ではなく「ブクブクうがい」をして口腔内の雑菌を洗い流します。その後ガラガラうがいを実施すると喉に雑菌などの付着を軽減できるそうです。うがい薬が苦手な方は出がらしのお茶や紅茶を使用すると殺菌効果が上がります。是非お試しください。

編集後記



発行：社会福祉法人 恭篤会
むさし村山苑広報委員会

〒208-0011

武蔵村山市学園2丁目37-5

TEL 042-590-0070

FAX 042-561-5881



インフルエンザ・ノロウイルスの感染者が増えているとの報道があります。当施設でも感染対策として冬季に入り面会時の手洗い・うがい・マスク着用をご協力頂いております。

ノロウイルスに対して、外出・外泊の際、生ものを召し上がる事を控えて頂けるようご協力お願い致します。面会時に持参された際はお手数でも職員への声掛けをお願い致します。発熱・下痢・嘔吐などの症状がある方のご面会は控えて頂ければ幸いです。

行事報告

新年会

平成26年1月9日、1階フロアにて入居者様を対象に新年会を開催いたしました。

開設1年目ということもあり、開催行事が何もかも初めてで手探り状態の中、
 昨年の敬老会に続き、入居者様にとっても苑にとっても大きなイベントでした。



施設長の開会の挨拶 入居者様代表 榎本正男様に 入居者様90名の出席に加え、ご家族様にもご参加い 閉会の言葉は戸田看護部長
 新年のお言葉を頂戴しました。 いただき会場は熱気に包まれていました。

緊張感の中にも「入居者様の笑顔がみたい」の一心で、出し物の演技を頑張りました。
 1時間弱のイベントではありましたが、入居者様の笑い、涙に職員一同、練習や準備の
 苦労が一瞬に吹き飛んだひと時となりました。



1F事務職員出し物
 「南中ソーラン」



2・3F介護職員出し物
 ゴールデンボンバー「女々しくて」



4・5F介護職員出し物
 AKB48「恋するフォーチュンクッキー」

とても盛り上がりのある会となりましたが、通行の制限等、いくつか至らない点もあり、
 今回の教訓や反省点を次回に繋げて、開催行事をより良いものにしていきたいと思ひます。



昨年末にはクリスマス会を各ユニットで行い、プレゼントやクリスマスケーキなどで
 家庭的な雰囲気をご過ごしていただきました。



新年明けまして

おめでとーございませう。

昨年6月1日、施設開設以来、私達医務部
 スタッフは、入居者様の健康管理に従事し、
 入居者様の体調不良時には、当施設診療所の
 担当医師の診察及び外部受診など、経験豊富
 なスタッフが、他部門との連携を図りながら
 迅速な対応に心がけてまいりました。

今年も、理事長からお話のありました
 「お・も・い・や・り」の精神と笑顔を大切
 に、温もりのある看護ができるようにスタッ
 ヴー一同張り切っております。

今年も昨年同様、皆様のご指導、ご鞭撻を
 賜りますようお願い申し上げます。
 末文になりましたが、みなさまのご健勝と
 ご多幸をお祈りいたします。



医務部 看護部長
 戸田幸子

新年あけましておめでとーございませう。

昨年は皆様に大変お世話になりました。
 介護部としては、「施設での暮らし」で
 はなく、「家庭での暮らし」でのみ得られる居
 心地の良さを目標に個別のケアやユニットの
 設えなどを工夫し、同時に介護職としてのケ
 アの質も高め、より快適で心地よい生活を提
 供出来ませうよう精進してまいります。
 またその生活をより豊かにする為のアクティ
 ビティ活動の充実も図っていきます。

「社員は会社の財産である」という言葉があ
 りますが、私達にとって入居者の皆様とその
 ご家族様、地域の皆様、ボランティアの皆様、
 そして共に働く職員すべてが財産です。
 「あなたのために」という理念のもと「ここ
 で良かった」と思える施設を築いていく為、
 誠心誠意頑張ります。

どうぞ本年も皆様のお力添えをよろしく
 お願いいたします。



介護部 介護士長
 平原茂樹

おめでとーございませう。

入居者様にとって食事は楽しみの一つ
 とも言えます。
 栄養価のバランスはもちろんのこと、
 見た目や匂いにも配慮し、家庭的で温
 かみのあるメニューの提供をする。
 そしてなにより「美味しい」と笑顔で
 言ってくれるような食事作りに努め
 ていきたいと思ひます。
 どうぞ本年も宜しくお願いいたします。



栄養部 管理栄養士
 矢崎恵子

あけましておめでとーございませう。
 昨年は医療でのリハビリから生活の場でのリハビリを
 行うという、私にとって大きな変化の年となりました。
 また、むさし村山苑でのリハビリを行う中で、入居者
 様の生活に合ったリハビリを行う難しさを感じ、多く
 のことを学んだ年でした。
 今年も入居者様の笑顔と楽しみにつながるリハビリ
 が行えるよう努めてまいります。
 よろしくお祈りいたします。



リハビリ部 理学療法士
 篠崎玲子